

金融市場NOW

ロシアによるウクライナ侵攻を受けて悪化する欧州の景況感

インフレ圧力の高まりから金融引き締めが加速すれば、さらなる景況感の悪化も

- ▶ 日米の総合PMIが前月より改善を示した一方で、ウクライナ情勢の緊迫化を受けて地理的にも経済的にもロシアと近い欧州の総合PMIは前月より悪化。
- ▶ まん延防止等重点措置解除等を受けて、日本のサービス業景況感は大幅に改善。
- ▶ 金融引き締めが加速すれば、消費者の購買意欲が低下し、今後景況感がさらに悪化することも。

～ 日米の景況感が前月より上昇 ～

S&Pグローバルが24日に発表した3月の米国総合PMI（購買担当者景況感指数、速報値）は58.5と2月の55.9から2.6ポイント上昇しました。また、日本の総合PMIは49.3と3カ月続けて好不況の節目とされる50を割り込んだものの、2月の45.8から3.5ポイント上昇しました。一方で、ユーロ圏の総合PMIは54.5と2月の55.5から1.0ポイント低下しました（図表1）。

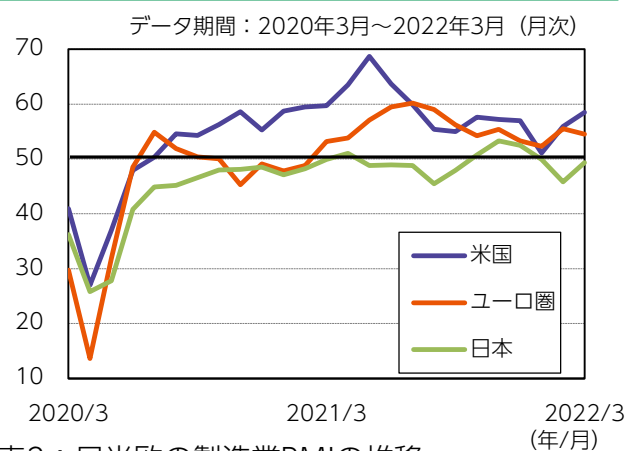
～ ユーロ圏は製造業、サービス業ともに低下 ～

製造業PMIは米国が58.5(前月比+1.2)、日本が53.2(同+0.5)と前月から改善を示す一方で、ユーロ圏は57.0(同-1.2)と前月から低下しました（図表2）。サービス業PMIも米国が58.9(同+2.4)、日本が48.7(同+4.5)と上昇した一方で、ユーロ圏は54.8(同-0.7)と前月より低下しました（図表3）。ロシアによるウクライナ侵攻が続いており、ロシアへのエネルギー依存度が高く、地理的にもロシア・ウクライナに近い欧州の景況感が悪化したとみられます。日本は、まん延防止等重点措置の解除等を受けて、旅行や外食等への需要が高まるとの期待からサービス業の景況感が大きく改善したものとみられます。

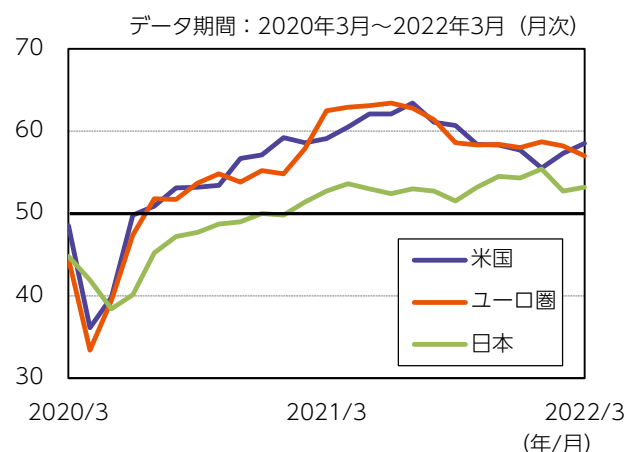
～ 金融引き締めペースの加速は懸念材料 ～

ウクライナ情勢の緊迫化を受けたエネルギー価格の高騰などにより、日米欧ともに足元の価格上昇圧力がさらに高まっていることが報告されています。しかし、世界的にインフレ抑止のために金融引き締め傾向であることなどから、徐々にインフレ率は低下していくことが予想されます。ただし、金融引き締めペースが加速し、景気が減速する場合には、消費者の購買意欲が低下し、今後、景況感がさらに低迷する可能性も考えられます。

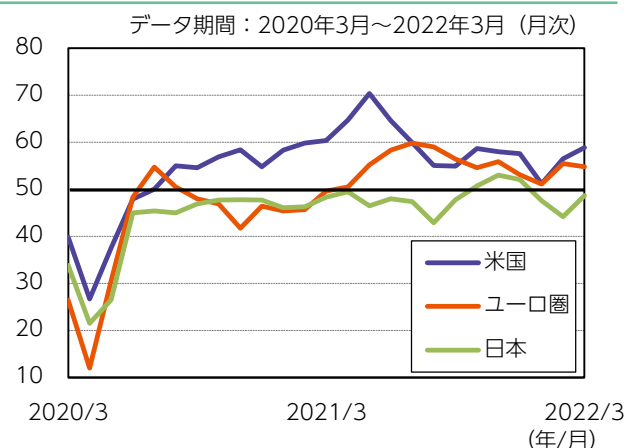
図表1：日米欧の総合PMIの推移



図表2：日米欧の製造業PMIの推移



図表3：日米欧のサービス業PMIの推移



出所) 図表1～3はブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター 0120-762-506
9：00～17：00（土日祝日・年末年始を除く）
ホームページ <https://www.nam.co.jp/>